

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
104	心身障害者扶助料関連事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

知立市は、知立市心身障害者扶助料に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

知立市長

公表日

令和1年10月29日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	心身障害者扶助料関連事務
②事務の概要	・知立市心身障害者扶助料支給条例(昭和46年3月22日条例第2号。以下「条例」という。)に基づき対象者に心身障害者扶助料(以下「扶助料」という。)を支給している。特定個人情報ファイルは次の事務に使用している。①条例第5条の支給申請の受理、その申請に係わる事実の審査又は、その申請に対する応答に関する事務。②条例第6条の扶助料の種類及び額の改定に関する事務③条例第7条に規定する扶助料の支給に関する事務。④知立市心身障害者扶助料支給規則(昭和46年3月25日規則第17号。以下「規則」という。)第6条の受給権消滅の届出及び規則第7条の届出により支給停止となった際の事務。⑤条例第12条の扶助料受給者死亡の場合における、支払未済の扶助料の支給に関する事務。⑥規則第11条扶助料証書亡失又は損傷の際の再交付に関する事務⑦規則第12条の扶助料受給者の氏名又は住所の変更に関する事務。
③システムの名称	障害福祉システム、統合宛名システム、中間サーバ
2. 特定個人情報ファイル名	
心身障害者扶助料支給情報	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第2項、知立市個人番号の利用に関する条例第4条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	番号法第19条第14号
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	福祉子ども部 福祉課
②所属長の役職名	福祉課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	知立市 総務部 総務課472-8666 愛知県知立市広見3丁目1番地
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	知立市 福祉子ども部 福祉課472-8666 愛知県知立市広見3丁目1番地

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和1年6月28日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和1年6月28日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[] 自己点検 [○] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

